

演劇手法を用いる健康教育プログラムのファシリテーター養成講座へのお誘い

目的：本講座の主宰者が米国カリフォルニア大学デービス校で開発した、演劇の手法を用いる健康教育プログラムの進行役（ファシリテーター）を務めるための基本的な知識・手法について学びます。本講座を受講後、ファシリテーターとしてご活動頂ける機会を主宰者と共同で作ることも目指しています。

対象者：「健康に関する行動変容を促す演劇手法」に関心がある保健師・管理栄養士等の医療従事者。または、将来、健康教育プログラムのファシリテーターになることに関心がある演劇・芸術のバックグラウンドのある方。

日程：全日程参加が必須です。

第1回：8月27日（土）14:00-17:00 理論的背景、即興劇入門、演技入門

第2回：9月3日（土）14:00-17:00 演劇手法1

第3回：9月10日（土）14:00-17:00 演劇手法2

第4回：9月17日（土）14:00-17:00 健康教育への応用例、振り返り

場所：全てオンライン（Zoom）で実施。

定員：20名（定員を超える申し込みがある場合は健康教育の経験者を優先します）

申し込み方法：8月15日（月）の17:00までに、下記のメールアドレスに履歴書（書式は自由：学歴と職歴、健康教育プログラムを過去に教えた経験があれば、そのご経験について追加説明をご記入ください）を送付ください。

To:事務局 檜垣(takatoka0902@gmail.com), CC:主宰者 兪(bk.yo-7jv@kuhs.ac.jp)

謝礼：本プログラムを改善するため、この講座の参加者の皆様からのフィードバックを頂く目的もありますので、参加者の皆様全員に謝礼（1万円）をお支払いします。

本講座についての追加情報：本講座は、神奈川県立保健福祉大学イノベーション政策研究センターで実施している研究プロジェクト「予防医療教育プログラムの開発と評価」（研究代表者は本講座の主宰者であるY00）の一環（教育活動）として実施されます。本プロジェクトの目的は、Y00が米国で開発した健康教育プログラムを、日本の文化に合わせて改善し、普及させることです。

過去の演劇経験は全く不要です。本講座で用いるAugust Boalの即興劇を重視する手法は、米国を含め世界的に広く用いられていますが、日本ではほとんど知られていません。Boalの即興劇の主たる目的は、職場や家庭での人間関係の改善ですので、皆さんが演劇と聞いてイメージするものとは大きく異なります。本講座では、様々な演劇手法が、コミュニティへの参加を促し、行動変容につながる可能性を探求します。

本講座の主宰者：兪 炳匡（ゆう へいきょう）、Byung-Kwang Y00, MD, MS, PhD
神奈川県立保健福祉大学 大学院ヘルスイノベーション研究科教授（医療経済学）
イノベーション政策研究センター長 Email: bk.yoo-7jv@kuhs.ac.jp